

波紋 Ripple



No. 313号

平成23年7月
2011 Jul.



平成2年の竣工である森松本社ビルの外壁・内装の修繕を4月29日から5月26日に渡り行いました。これでさらに20年は使用可能です！その頃はどんなプラスチックを販売しているのでしょうか？

「外壁・内装修繕完了！」

【期待を超えるには】

社長 森 直樹



先日、社内で健康診断を受けてきました。体重、2キロ増加しており最近の運動不足と生活習慣の見直しを反省しております。血液検査等の結果が出ると他に気になることも増える可能性があります。あらゆる会社は、自社の成果物が「サービス」として世間に出荷され、その対価として利益を得ていると考えます。農業、製造業、サービス業と言いますが農家のお米も、森松のデスクマットも、コンサルタントの助言も顧客に何らかの利益をもたらし、顧客はそれに対して費用を払うという事です。言い換えると企業の活動は社会に対してサービスすることになります。ということは製造業であればいかに要望する品質を満たす以上の製品を作るか、納期を短く出来るか、ということが+αの価値になります。森松は自社企画の製品よりもOEM品、受注生産品が主ですがこれも今述べたような品質、納期で、またコストでお客さんの期待に込めることが森松の提供できるサービスです。そして自分の対峙しているお客さんが何を求めているか、を的確に掴んでこそ本当に必要なサービスを提供することが出来、またその中で少しでも期待以上の結果を出すことに努めることで、次の仕事へと繋がっていくでしょう。それは個々の営業マンの努力が有ってこそですが、信頼される営業マン、信頼される企業とは要求されることに加えて何かをプラスする。つまり期待を少しでも超えるような努力と目線の高さを持っているものではないでしょうか。私自身そのレベルに達するにはまだまだ先は長いですが、常にその目標と、企業として森松だからこそ出来ることは何か、を突き詰め、具現化していきます。

【保険】

村田 恒夫（総務部）



保険の見直しを図ろうと、インターネットで保険に関して調べてみると、生命保険の加入状況ですが、世界主要国で見ると日本が第一位になります。又、生命保険が「人生で二番目に高い買い物」（一番目に高い買い物は、夢のマイホームですね）と書かれています。保険に入りすぎて、貯金が出来なかったり、他の支出を抑えているような「保険貧乏」になっていませんか!?とも書かれています。実際に私も年末調整の時期になると、会社で皆さんの生命保険料控除証明書をみますが、皆、多くの生命保険に加入しているのだと感じます。実際に保険の内容を把握して加入してればいいのですが、保険内容もしっかり確認せずに加入していたとすれば見直しを図ればそこその金額は節約出来ると思います。

先日、郵便局へ行き、生命保険の特約を1部解約してきました。解約した特約は、1日入院すると一万五千元/日（但し、入院21日以上）支払われる。保険料四千元/月（四万八千元/年）でした。25年前に加入した保険（特約）です。加入当時と比べて、現在は医療の進歩により21日以上入院の可能性はかなり低くなっています。正直、もっと早く解約すれば良かったと反省しています。

息子との知多四国八十八ヶ所の車遍路の際に、息子が自損事故をしました。即、保険証書を確認したが、1回目免責0でということでした。2回目免責10万円と書かれているのを見てビックリしました。保険契約の際、そこまでの確認（みていない）はしていませんでした。事故をして、初めて保険内容を知り確認する。まだ、息子の運転は超初心者レベルですので、次の保険契約更新の際は、2回目の免責0での契約に変更しました。

その他の保険に関しても、保険内容と支払保険料の額を確認して、大幅な保険の見直しを実行したいと考えています。

【原子力】

加藤 雅昭（営業部）



それは1895年にレントゲンが謎のビーム（X線）を発見してからいろいろな研究者によっていろいろな放射能の研究がおこなわれて医療・発電・軍事等に利用されてきました。その中でも日本にとっても関係の深いアメリカのマンハッタン計画、核分裂を利用した原子爆弾の製造および実践。また1951年にはこの核分裂を利用した世界初の原子力発電に成功、人間は核のすべてを制御できるような妄想に陥ってしまいました。そして、勘違いをしたわれわれ人類は数々の事故をおこし環境破壊をしてきました。スリーマイル島・チェルノブイリ・東海村等。しかし、この時の核分裂に使うとこの核燃料はウランから使用できるのは0.7%（ウラン235）のこり99.3%（ウラン238）の使い道はありませんでした。それを使用できるようにしたのは高速増殖炉でした。これで人類はエネルギー問題から解放されるともろ手を挙げて喜び、実用化に向けて研究・実践していききました。ところが軽水炉とは違い中性子を高速で当てる核分裂を得るため、冷却を水ではなく液化ナトリウムを使用しています。液化ナトリウムは水や空気と反応しやすく漏れた場合は火災・爆発を起します。核大国のフランス・アメリカ・イギリス・ドイツ等の国々は事故をおこしたり・世論によって高速増殖炉から撤退および計画を中止していききました。しかし、日本は利権がらみか撤退の話は出ません。もんじゅが昨年夏、炉内に部品が落下し、燃料棒を炉内から取り出せない状態になっています。今年の春までに24回取り除こうとして失敗しています。それももんじゅの立っている場所は活断層の上、もし東日本並みの地震が来た場合の被害はヒロシマ型核爆弾の1000倍のプルトニウムが拡散され風向きにもよりますが半径300kmは人の住めない地域になるとのシミュレーションがされています。今年2月には悲しいことですがもんじゅの燃料環境課長の方が自殺されています。ちなみに今まで「もんじゅ」に費やした費用が2兆4000億円、このままどうしようもない状態でも年間500億円かかる試算になります。（今の状態で冷えるのを待つと50年以上かかります。）今までの発電量はすべて税金0。

先日、石原衆議院議員が原子炉反対派に対して集団ヒステリーという発言をされましたが、現状の政治家は日本の原子炉論議についてこれくらいにしか思っていない。今の私たちがどうすることもできませんが、現状を理解し、地震や津波の来ないことを祈りましょう。ちなみに中国は日本海側に原子炉を稼働3か所・建設中4か所・計画箇所17か所（高速増殖炉を含む）です。こちらも事故のないことを祈りましょう。★6/24に脱落した部品の撤去ができました。ホ！

透明素材使用で中身が見える!

オリジナル・タンブラー



フィルムシートに絵柄を印刷したオリジナルタンブラーです。タンブラーは分解可能で中身のシートを入れ替えることができます。冷温対応の機能性の高いタンブラーにオリジナルのシートでエコ提案にも最適の商品です。

製品仕様

素材:
本体: AS樹脂
フタ: ポリプロピレン
パッキン: シリコン
シート: PET0.1mm
容量: 295ml
印刷: UVオフセット印刷(4色+白)
最少ロット: 1000枚
森松販売価格: 750円

<問い合わせ先>
森松株式会社
営業部 加藤 雅昭
TEL:052-612-8833
FAX:052-612-8885
E-mail:kato@morimatsu.net



耐久性バグン! PP製 うちわ

水にも強い

イベントに大人気! もらって嬉しいグッズです。

PP素材のうちわなので水に強く、丈夫で屋外のイベントにもぴったりです。透明素材、白素材があり、透明を生かしたり両面に印刷したりとデザインの幅が広がります。

素材: ポリプロピレン0.6mm厚
印刷: UVオフセット印刷(4色+白)
最少ロット: 1000枚

森松販売価格: 250円

(※丸い形状に限ります。変形の場合は別途ご相談下さい。)

<問い合わせ先>

森松株式会社

企画営業部 安井 浩二

TEL: 052-612-8899

FAX: 052-612-8884

E-mail: yasui@morimatsu.net



●今月の新商品です。ロット・価格交渉に応じますので、担当者までお問い合わせください。

新商品

7月の予定

- 2日(土) 第一土曜日休み
- 3日(日) 黒松康郎さん誕生日
- 6日(水) 上海機能フィルム
加工展示会視察
- 6日(水) 文具・紙製品展「I-SOT」
会場 東京ビッグサイト 8日まで
- 9日(土) 第二土曜日休み
- 16日(土) 第三土曜日休み
- 18日(月) 海の日
- 22日(金) 生産会議 12時～13時
CS向上会議 14時10分～15時
経営会議 15時10分～16時
- 23日(土) 第四土曜日休み
(休業実施日)
奥田伸子さん誕生日
- 30日(土) 第五土曜日休み

【戸田川緑地】

西垣 浩司(製造部)



農業文化園、戸田川緑地公園、とだがわこどもランドといえば大人も子供も楽しめる緑豊かな公園です。(無料で丸一日楽しめる遊び場) 農業科学館、フラワーセンター、花工場、スカイガーデン、芝生広場は広い為、家族でお弁当を持っていくとピクニック気分にもなれるし、ボール(野球・サッカー)やバトミントン等スポーツも出来、ピクニック広場ではバーベキューが出来ます。少し離れた場所には一輪車やおもしろ自転車広場やインラインスケート広場(有料貸出し)、パターゴルフ(有料貸出し)などが楽しめます。息子がパターゴルフを初めてやり、散々な結果が出て悔しがっていました。次回は今回より少しはいい結果が出ると思いますとインラインスケートもやりたがっているのですね。そんな事に挑戦してもらいたいです。外遊びや自然ふれあい遊びで安全にできるからいいし、園内は大変広いのでキックボードでの移動とか歩きながら探索にもいいかもしれません。子供達は満足出来るし、大人も楽しめるからいいものです。

【丸岡城】

伊藤 雅典(製造部)



6月19日、高速料金10000円最後の日に福井県の丸岡城へ家内と行ってきました。普段であれば、往復で8000円強のところ、20000円とあれば、差額も馬鹿になりません。当日、こちらの天気があまりよくなかったため、用心の為雨傘を持って行きましたが。日本海側は大変天気良く、雨傘ではなく、日傘が必要なくらい日差しが強かったです。ところで、丸岡城と言ってもあまりご存知でない方も見えると思いますが、一説には安土桃山時代に建造されたと推定される天守は、丸岡城よりも古く日本最古ではないかと言われ、国の重要文化財に指定されています。現在、見られる天守は、昭和23年(1948年)の福井地震によって倒壊した後、昭和30年(1955年)に部材を組みなおして修復再建されたそうです。その際、最上階の窓の造りが引き戸から突き上げ窓に改変されています。丸岡城も松本城・犬山城と同じく、階段が非常に急な上に高い手すりがない為、降りる時の危険防止に上からつかまるための縄がつるしてあります。2重3階のあまり派手さのない小さな城ですが城マニアの間では大変人気のある城です。北陸道丸岡インターから2キロと高速を使っていけば、行きやすいところです。日帰りドライブにはちょうど良いところです。また、丸岡方面へ行かれ時にはぜひ坪川家庭園(千古の家)も行ってみてください。3000年ほど前に立てられたと言われる葦葺き(わらぶき)の民家ですが、周りの山と調和の取れた庭園は大変、心が和みますよ。

